

実施計画事後評価（H28完了事業）

番号	事業名	担当課	事業内容	期間 （年）	総事業費 （円）	成果指標名 （単位）	事業開始値 （A）	最終目標値 （B）	最終実績値 （C）	達成率 （％） （C）-（A）/（B）-（A）	評価	評価に対する理由など （未達成の理由、事業の効果、今後の課題など）
基本目標１ みんなが健康で元気なまちづくり												
1	地域介護・福祉空間整備推進事業 （介護ロボット導入促進事業）	介護・高齢者支援課	介護従事者の介護負担の軽減を図る取組が推進されるよう、事業者負担の大きい介護ロボットの導入を支援するため、導入費用の助成を行う。	1	8,336,000	介護ロボットの導入 （事業所）	0	9	9	100	達成	9の事業所に対し介護ロボットの導入を行った。
基本目標２ 子どもが健やかに育つまちづくり												
2	教科書指導書等購入事業	学校教育課	教師用教科書や指導書等は無償給与の対象ではないため、教科書改訂時期に合わせて指導書等を購入するものである。	2	79,172,460	新採択教科書指導書等の使用（校）	0	24	24	100	達成	すべての学校に配布を完了した。
3	土曜日の教育活動推進事業	学校教育課	すべての子どもたちの土曜日の教育活動の充実のため、地域の多様な経験を持つ人材等を活用した教育支援体制等の構築を図る。	3	5,531,611	補充的・発展的な学習の充実が図られた学校（校）	0	22	18	82	未達成	本事業（県補助事業）による事業実施校の達成率は82％に留まったが、これは補助事業における運営条件の制約等による事業運営の難しさがあったことや、天候の急変、地域行事等の予定変更等によるものである。しかし、この制度以外も総合すると、土曜日を活用した教育活動を市内全校で取り組むことができている。県補助事業終了に伴い、平成29年度からは本事業に弾力性を持たせた、市費による「地域学力向上協働事業」を新規に開始し、さらに学校・家庭・地域の連携による学力向上活動に取り組んでいく。
4	臨床心理士学校巡回事業	学校教育課	発達障がい等を早期に発見し、各種機関につなぎ適切な支援を行うことで、二次障がい未然に防ぐ。	3	5,784,469	発達障害等の相談件数（件）	0	150	182	121	達成	目標相談件数を大きく上回ったことが、ニーズの高さを証明している。平成29年度からは新規事業として「特別支援教育充実事業」を開始し、従来の業務に加えて、通級指導教室や教育相談室といった各種の関係機関との計画的な連携、教職員の研修等へも拡大した事業として展開していく。
5	小中学校扇風機設置事業	教育総務課	熱中症予防、学習への集中力を高めることにより学力向上を図る。	5	61,933,473	熱中症予防対策普通教室数（室）	0	331	331	100	達成	扇風機設置事業は、平成24年度から5年間、各教室に4台扇風機を設置し、平成29年度以降は無償譲渡された。一定の猛暑対策、熱中症対策になったと評価する。しかしながら更なる近年の地球温暖化により気温が上昇していることなどから平成29年度以降は空調機を設置し、扇風機を併用し猛暑対策、熱中症対策を行う。
6	糸島市母子生活支援施設笹山苑解体事業	子ども課	糸島市母子生活支援施設笹山苑廃止に伴う解体事業。	1	11,818,332	危険な施設の解消（棟）	1	0	0	100	達成	笹山苑の解体を完了した。
7	前原東中学校校舎外壁改修工事	教育総務課	老朽化した校舎外壁改修工事を実施することにより、事故を防止、生徒・教職員・地域住民の安全を確保する。	1	24,147,296	安全な建物への改修（棟）	0	1	1	100	達成	前原東中学校の外壁に関しては、今回の事業完了により、生徒・教職員の安全を確保された。
基本目標３ 海、山、川をたいせつにしたまちづくり												
8	松林保全アダプト事業	農林水産課	市有林及び国有林の松林を対象に、アダプト制度を活用して草刈・清掃を行い、市民協働で松林の保全活動を促進し白砂青松を再生する。	3	9,906,458	松林保全活動が向上したとを感じる人の割合（％）	0	50	19	38	未達成	目標は未達成であったが、本事業により市民団体や企業など12団体がアダプト登録団体となり松林内の清掃活動を実施することができた。松くい虫被害の原因となる枝拾いなどの松林内の継続した清掃活動は大変重要であり、今後も継続して事業を実施し、白砂青松の再生に取り組む必要がある。海岸林再生について、広報、HP等で積極的な啓発や事業者などへのアダプト制度新規登録などに努め、目標達成を図る。
9	竹林整備促進事業	農林水産課	竹を法面保護材等として活用することにより、竹林の整備を促進する。	3	905,000	竹林の整備面積（ha）	0	46	13	28	未達成	目標は未達成であったが、本事業により整備された竹林からは年間約100tの竹が搬入された。侵入竹や放置竹林を拡大させないために重要な取組みであり、今後も継続して事業を実施し、森林の保全や里山林の景観維持に取り組む必要がある。広報、HP等で積極的な啓発や事業者による竹搬入援助制度などに努め、目標達成を図る。
10	糸島市クリーンセンター中間改修事業	生活環境課	各機器が老朽化し、損傷が激しく処理に支障を及ぼすことから、各機器を更新し、安定した処理を行うとともに、施設の延命化を図るものである。	4	2,054,052,000	施設の延命化（年）	0	18	18	100	達成	基幹的設備を更新したことで、平成46年度までの稼働が可能となった。
11	再生可能エネルギー導入推進事業（瑞梅寺ダム）	生活環境課	地球温暖化の防止や環境に負荷をかけないまちづくりを進めていくために、小水力による発電を行う。また、売電益を再生可能エネルギーの推進に活用する。	4	232,333,697	最大発電出力（kw）	0	100	110	110	達成	本事業により、再生可能エネルギーの普及を図るとともに、市の再生可能エネルギー導入のシンボルとして市民の意識向上につながるができる。また、売電益を再生可能エネルギーを推進する事業に活用することで、さらなる普及につながっていく。

番号	事業名	担当課	事業内容	期間 （年）	総事業費 （円）	成果指標名 （単位）	事業開始値 （A）	最終目標値 （B）	最終実績値 （C）	達成率 （％） （C）-（A）/（B）-（A）	評価	評価に対する理由など （未達成の理由、事業の効果、今後の課題など）
基本目標 4　快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり												
12	糸島市し尿処理センター下水道放流施設等改修事業	生活環境課	糸島市し尿処理センターについては、下水道普及に伴い搬入量が減少しており、今後の処理量に適した処理手法へ変更する。	1	9,666,000	し尿処理コストの削減（千円）	0	-33,302	-33,302	100	達成	処理手法を下水道放流に変更したことで、処理コストの削減ができた。
13	住居表示整備事業	市民課	住居表示整備事業を進めていくために、市全体の合意を図ったうえで全体の事業計画及び実施基準を策定する。	1	669,460	平成29年度以降の円滑な事業実施のための事業計画書等作成	0	計画書作成	計画策定	100	達成	住居表示の実施に係る計画（区域基準等）を策定したことにより、平成29年 6 月議会において住居表示実施区域を決定することができた。 今後の課題として、この実施区域を計画的に実施していく必要がある。
14	笹山公園整備事業	都市計画課	市民意識調査で市民ニーズが高い公園整備を行うことにより、憩いの場、レクリエーション活動などの場を確保する。	1	10,230,092	校区一人当たり公園面積（㎡/人）	9.08	9.09	8.69	-4,000	未達成	公園面積は275㎡（0.34％）増加したが、土地区画整理事業等により校区内人口が359人（4.04％）増加したため目標達成できなかった。
15	小金丸師吉線整備事業	建設課	歩道未整備区間に歩道を整備することで、通学者及び一般通行者の安全を確保する。	4	62,360,104	通学者及び一般通行者の安全確保率（％）	0	100	100	100	達成	現況道路は 2 車線の道路で、特に朝夕の通学時間帯は歩行者にとって危険な状態であったが、歩道整備が完成したことにより生徒や一般歩行者にとって安全・安心な通行が可能となった。
16	高柳線整備事業	建設課	道路拡幅により、緊急車両の進入を可能とし、住民の安全を確保する。	6	57,604,023	住民の安心・安全な生活の確保（％）	0	100	100	100	達成	現況道路は幅員が 3 m 前後と大変狭く、救急車や消防車等の緊急車両の進入が容易でなかったが、道路改良の完成により緊急車両の通行が可能となり、地域住民にとって、安全・安心な環境を整備することができた。
17	I C T 街づくり推進事業	経営戦略課	九州大学が持つ I C カード技術を活用した有事の際の避難者の早期把握や小学校児童の見守りなどを行い、市民が安心して生活できるまちづくりを進める。	1	5,585,156	見守り機能を搭載した個人番号カードの枚数（枚）	0	50,000	0	0	未達成	個人番号カードに機能（アプリケーション）を搭載するシステムの国からの提供が遅れたために、アプリケーションを搭載したカードの発行ができず、テストカードを使用した動作検証に止まった。 平成28年度中に実施した 4 回の地域避難訓練及び 1 回の原子力防災訓練では、災害時避難支援システムを使用して719名の避難把握を行った。 今後も九州大学と連携し、個人番号カードへのアプリケーション搭載から発行までの一連の流れをテストカードで検証した上で、実際の運用の際の問題点を整理し、平成30年度中の運用開始を目指す。
18	安定ヨウ素剤備蓄事業	危機管理課	万が一原子力災害が発生し、原子力発電所から30 km 圏外の住民が避難（一時移転）する必要がある場合に備え、避難の際に服用する安定ヨウ素剤を備蓄する。	1	1,029,793	安定ヨウ素剤の備蓄率（％）	18	100	100	100	達成	万が一の原子力災害の時に、30 k m 圏外の住民への安定ヨウ素剤の配布が可能となった。今後、備蓄方法や配布方法等について整理が必要である。
19	災害対策本部運営資機材配備事業	危機管理課	災害応急・復興対策を迅速、かつ確実に実施していくため、災害対策本部運営に必要な資機材等を配備する。	1	700,488	災害現場への職員の到着時間（分）	15	10	10	100	達成	災害対策本部の資機材を配備したことにより、以前より災害対策の迅速な判断、対応が可能となった。
20	津波ハザードマップ作成事業	危機管理課	平成27年度中に福岡県が津波浸水想定区域（津波災害警戒区域）を設定することから、現在作成・配布している津波ハザードマップを更新し、全戸に配布する。	1	960,336	津波ハザードマップを活用して防災訓練・防災講座を実施した行政区数（行政区）	0	41	57	139	達成	津波ハザードマップを作成、全世帯に配布することにより住民への周知ができた。今後、防災講座等をおして市民への防災意識の向上を図る。
21	避難所運営資機材備蓄事業	危機管理課	災害時に被災者が安心して避難所で過ごせるように、簡易トイレや女性のプライバシー確保のための避難所資機材を備蓄配備する。	3	2,301,696	パーテーションの設置要望率の減少（％）	100	10	0	111	達成	避難所にパーテーションを配備することにより、女性等へのプライバシー確保ができ、災害時に安心して過ごすことができる。
22	消防施設整備事業（分団詰所整備事業）	警防課	福吉分団詰所は昭和49年建築で、老朽化が進んでおり狭小である為、建て替えることで、消防団員の待機場所を確保し、当詰所を糸島市西部地区の地域防災の要とする。	1	28,045,960	老朽化した消防団詰め所の建替数（棟）	0	1	1	100	達成	消防団の活動は、地域防災の要として活動を行っている。消防団詰所が建築されたことにより、ここを活動の拠点とし、効果的に消防団活動を行うことができている。
23	防火水槽整備事業（消防施設整備）	危機管理課	火災による被害の軽減、水利不足地域の解消を図ると共に、あらゆる災害を考慮して消火栓のバックアップと設置箇所の有効利用を図る観点から、消防水利として防火水槽を設置する。	7	72,149,954	行政区からの防火水槽設置要望数（件）	8	0	0	100	達成	防火水槽の設置により、水利不足の解消、火災時に被害の軽減に繋がる。
24	防災行政無線デジタル方式移行事業	危機管理課	国の無線行政のアナログ無線方式からデジタル無線方式への転換に伴い、本市も移行に着手し、防災行政無線の持続可能な体制を整える。	2	774,455,816	災害情報等市から市民に伝達する情報等の伝達時間	1分以内	1分以内	1分以内	100	達成	防災無線のデジタル化により、双方向通信やデータ通信、同時に複数の通信が可能となる等、多様化・高度化する通信ニーズに対応が可能となった。

番号	事業名	担当課	事業内容	期間 (年)	総事業費 (円)	成果指標名 (単位)	事業開始値 (A)	最終目標値 (B)	最終実績値 (C)	達成率 (%) (C)-(A)/(B)-(A)	評価	評価に対する理由など (未達成の理由、事業の効果、今後の課題など)
25	木造戸建て住宅耐震改修促進事業	都市計画課	住宅の耐震改修に要する費用の一部を補助することにより、その実施を促進し、もって震災に強いまちづくりに資することを目的とする。	1	0	耐震化率の上昇 (%)	72.87	77.1	68	-108	未達成	相談はあったが、施主と業者との施工費用の折り合いがつかなかったことや施工業者を市内業者に限定していたこと等により、事業実施に至っていない。 平成29年度から施工を市内業者に限定することを条件から外している。 今後、更なる周知啓発が必要である。 事業開始値は、平成22年度の数値を基に平成26年度の耐震化率を推計したものであるが、実際の耐震化率が推計値に及ばなかったため、平成28年度の数値を基に算出した最終実績値が事業開始値を下回ることとなった。
26	救助工作車整備事業	警防課	現在配備している救助工作車が老朽化しているため更新を行う。	1	120,950,569	耐用年数を超えた救助工作車の更新台数 (台)	0	1	1	100	達成	機能が向上した車両及び最新資器材を導入したことにより、安全かつ効果的に救助活動を行うことができている。
27	はしご付消防自動車分解整備事業	警防課	現在配備しているはしご付消防自動車の分解整備を行う。	2	32,994,000	分解整備を実施するはしご付消防自動車数 (台)	0	1	1	100	達成	分解整備を行ったことにより、はしご付消防自動車の活動対象となる中高層建物の火災事案等に対して、人命救出及び消火活動が有効に行える体制を確保した。
28	鉛製給水管更新事業	水道課	衛生的な水の供給を維持するため、鉛製給水管の布設替えを行い、より安全な水道水の供給を目指す。	12	350,143,650	鉛製給水管更新割合 (残存率)(%)	62	0	2	98	未達成	【未達成理由】計画戸数6,839戸中、未更新戸数315戸 鉛給水管残存箇所は、国道、県道占用分(単発工事発注が困難)等 【事業効果】腐食による漏水個所が激減 【今後の課題等】残存箇所は修繕工事、国県道工事に併せ施工する。
29	地域公共交通網形成計画策定業務	地域振興課	地域公共交通網形成計画を策定することにより街づくりと一体となった持続可能な地域公共交通網を形成する。	1	3,596,400	バス利用者数(人)	359,839	397,000	407,617	129	達成	地域特性と公共交通の現状の分析やアンケート調査の実施により公共交通の問題点・課題を抽出するとともに市の上位・関連計画との整合性を図ることにより、糸島市における地域公共交通のマスタープランとなる「地域公共交通網形成計画」を策定することが出来た。
30	糸島市し尿処理センター長寿命化総合計画策定事業	生活環境課	糸島市し尿処理センターは、平成27年度には稼働開始から21年が経過するため、各機器が老朽化し、損傷が激しく処理に支障を及ぼすことから、各機器を詳細に診断し、長寿命化計画を策定するものである。	1	1,350,000	現施設操業可能期間の確定	未確定	確定	確定	100	達成	施設の基幹的設備を更新することで、平成50年度までの延命化を図ることができる。 今後は、延命化工事に向けた工事内容の精査を実施する。
31	地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業	経営戦略課	安全にマイナンバーを取り扱えるように、セキュリティや職員の利便性に配慮したネットワーク分離(マイナンバー利用事務系、LGWAN接続系、インターネット接続系の3系統へ分離)を行う。	1	32,400,000	情報漏えい事故件数 (件)	0	0	0	100	達成	庁内のネットワークをマイナンバー利用事務系、LGWAN接続系、インターネット接続系の3系統に分離するために必要なハードウェア、ソフトウェアを調達し、基盤を整備した。 これにより庁内ネットワークの分離が可能となり、従来より強靱なネットワーク構成となった。
基本目標 5 みんなの力で進める協働のまちづくり												
32	市民提案型まちづくり事業	地域振興課	市内で活動する団体が独自の発想を持って提案する事業で、協働のまちづくりと団体の育成、充実につながるものについて補助する。	7	18,482,000	地域の課題解決を図る事業の提案数 (件)	0	100	90	90	未達成	NPOやボランティアの持つ専門性、迅速性を生かして地域の課題解決を図った。市内で活動する団体が独自の発想を持って事業を提案し、協働のまちづくりの実践を図っているが、申請団体は減少傾向にあり、事業要項等の再構築を行う必要がある。
33	福岡マラソン実施事業	生涯学習課	スポーツの振興と地域の活性化を図り、「福岡・糸島」地域一帯の魅力を高めることを目的に「福岡マラソン」を開催する。併せて、大会を盛り上げ、糸島市を積極的にPRするため、糸島市独自の事業を展開する。	1	27,645,615	ボランティアや沿道イベントなどへの市民参加人数(人/年)	0	3,000	2,000	67	未達成	3回を数える福岡マラソンは、回数を増すごとに定着しており、一般的に回数を重ねるごとにトーンダウンすることが多い中、おもてなし事業や沿道応援事業等の広がりを得ている。 今回目標は達成とはならなかったが、第4回大会以降も事業を継続する予定としており、特に地域への働きかけ等に力を入れていくこととしている。 なお、成果指標とはなっていないが、スポーツの振興やおもてなし精神の醸成、地域の振興、糸島市のPRについては、ランナーやボランティア、沿道応援と様々な形で本事業に市民が参加し、効果が得られていると考える。 【平成28年度実績】 ・出走ランナー数；12,537人 ・ボランティア等スタッフ総数；約8,000人 福岡マラソン糸島協力会のおもてなし事業 ・地域団体が主体となった沿道応援；12事業(1,232人参加) ・フィニッシュ会場の地元物産の提供等；37団体

番号	事業名	担当課	事業内容	期間 （年）	総事業費 （円）	成果指標名 （単位）	事業開始値 （A）	最終目標値 （B）	最終実績値 （C）	達成率 （％） (C)-(A)/(B)-(A)	評価	評価に対する理由など （未達成の理由、事業の効果、今後の課題など）
34	糸島市人権センター改修工事	人権・男女共同参画推進課	人権啓発・住民交流の拠点として施設の機能充実を行い、市民利用促進と人権啓発事業の充実を図る。	2	1,696,125	施設利用者の増加（人）	31,621	61,337	52,803	71	未達成	改修による効果を利用者数前年比４％の伸びを見込んでいたが、平成27年度空調工事で利用ができない期間が数か月に渡ったため、平成27年度は前年比約14％弱の減となった。平成28年度は福祉給付金やマイナンバーの受付等事務のため貸館としての利用が一部できなかった。これにより前年比11％強の増にとどまった。空調機能が回復したことで、利用者には一定の評価をいただいている。 また、入館し易い環境づくりのため、ロビー等の改修（ピクチャーレース設置、クロス張替、カーテン取り替え）に取り組んだ。これにより、ロビー利用者は格段に増加しているが、利用申請等書類作成の対象ではないため、実績値には反映していない。
35	男女共同参画推進強調月間PR事業	人権・男女共同参画推進課	第2次糸島市男女共同参画社会基本計画の策定を踏まえ、市長公約である「男女共同参画の推進」に向け、一つの大きな柱である「ワーク・ライフ・バランス」の認知度を高める。	1	2,221,245	男女共同参画記念式典の参加者数（人）	0	300	782	261	達成	男女共同参画記念式典の開催にあたり、メディア等で著名な講師を招いた講演会「みなづきフォーラム2016」を同時に開催したこともあり、目標の２倍以上の参加者を集めることができ、「ワーク・ライフ・バランス」について大いに周知を行うことができた。
36	史跡等公有化事業	文化課	市民の財産であり文化資源である国指定史跡を将来的に史跡公園として整備するために指定地内の民有地を公有化する。	10	135,769,000	保存された国指定史跡の数（件）	7	7	7	100	達成	公有化後の有効利用の為には保存活用計画に基づいた実施が必要であるため、保存活用計画の策定がなされるまでは、事業を中断する。
37	高祖神社社殿修理事業	文化課	福岡県指定有形文化財「高祖神社本殿」の修理事業を実施し、文化財の保存を図る。	4	8,730,000	高祖神社本殿の保存	保存	保存	修理完了	100	達成	計画された修理が終了し、将来にわたり保存することが可能となった。
38	平原遺跡詳細調査報告書作成事業	文化課	これまで刊行された２冊の調査報告書の成果をまとめるとともに、平原遺跡の最新の調査研究成果を発表し、その重要性を広く公開する。	1	2,930,193	平原遺跡発掘調査報告書の有償頒布実績（冊）	0	500	96	19	未達成	平成28年度に報告書作成、有償頒布は平成29年度から実施
39	伊都文化会館改修工事	文化課	文化・芸術の活動及び発表の場の拠点である。伊都文化会館は、竣工より28年が経過しており、各所に劣化がみられる。会場の運営に支障をきたさないように事前に改修を行い、市民に良好で安全な施設を提供する。	3	246,282,200	伊都文化会館の利用者数（人）	94,160	100,000	78,523	-268	その他	修理、更新したことで、良好な状態で施設を提供することができたが、改修工事にかかる利用調整により、目標利用者数には届かなかった。
40	伊都文化会館文化振興イベント開催事業	文化課	伊都文化会館を活用しホールイベントに取り組むことで、糸島市内でも良質の芸術に触れる機会を確保し、住みやすく、感性を育み、芸術文化を大切に継承していく市であることを発信する。	3	4,138,086	イベントでの集客人員数（人）	0	1,800	2,089	116	達成	目標入場者数を超え、市民に上質な芸術文化を提要することができた。
41	コミュニティ助成事業	地域振興課	行政区の備品やコミュニティの拠点となる施設を整備することで地域活動を活発にし、伝統継承や青少年・後継者育成をさらに進めることで、地域コミュニティの活性化につなげる。	1	2,500,000	地域住民の行事・催事の参加者数（人）	500	1,000	1,000	100	達成	自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、行政区の備品等を整備したことで、伝統継承活動が活発になり、地域コミュニティの活性化につながった。
基本目標 6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり												
42	政策企画研修事業「いとしま政策企画塾」	総務課	職員の政策形成能力の向上を図るとともに、各業務における政策形成の核となる職員を育成する。	1	1,854,916	政策形成スキルを習得した職員数（人）	18	72	66	89	未達成	平成25年度から27年度までの３年間で54名（18名×３年）の職員の政策形成能力の向上を図ることが出来た。実計最終年度の平成28年度は講師の指導がより行きわたるよう受講者数を12名に変更して実施した。これにより受講生の業務と研修のバランスをとりながら質の高い研修を実施することができた。
43	ホームページリニューアル事業	秘書広報課	長期総合計画に掲げている「閲覧者に分かりやすいホームページ」を実現するため、コンテンツ作成の利便性と閲覧のしやすさを図ることにより、現状課題を解決し、より積極的な情報発信に努める。	2	34,560,971	市政情報の収集手段としてホームページを使う（％）	10	30	22	60	未達成	ホームページリニューアルにより、閲覧者にとって使いやすくなったが、広報紙を最も重要な市政情報の情報源としている人が現在も６割程度いるため、目標を達成できなかった。今後は、アンケートフォームから送られてきた閲覧者の意見等を参考にして、随時改善を行っていくことにより、掲載内容を充実させ、さらに使い勝手の良いサイトにしていく。
44	公共施設等総合管理計画策定事業	財政課	市の施設（インフラ含む）の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことで、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、施設の最適な配置を実現するための公共施設等総合管理計画を策定する。	2	15,310,644	新たに更新の基本方針が決定した施設類型の割合（％）	0	100	100	100	達成	平成29年２月に2060年までの糸島市公共施設等総合管理計画を策定した。 今後、本計画に基づき、個別施設計画を作成し、それを集約・調整したアクションプランにより、具体的に公共施設マネジメントを推進していく。
45	ワークプラザ土地購入事業	商工観光課	糸島市ワークプラザの賃貸用地を購入し、事務経費の削減を図る。	1	9,727,154	財産の取得	賃借	取得	取得	100	達成	用地取得による賃借料等の経費が削減される。

番号	事業名	担当課	事業内容	期間 （年）	総事業費 （円）	成果指標名 （単位）	事業開始値 （A）	最終目標値 （B）	最終実績値 （C）	達成率 （％） (C)-(A)/(B)-(A)	評価	評価に対する理由など （未達成の理由、事業の効果、今後の課題など）
基本目標 7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり												
46	耕作放棄地対策事業	農業委員会	耕作放棄地の再生利用を促進するとともに、耕作放棄地の発生を抑制することにより、食糧の生産拠点である農地の有効利用を図る。	1	2,595,000	耕作放棄地の農地再生（ha） モデル事業地区の指定（地区）	2.77ha	16.73ha 10地区	14.22ha 6地区	85 60	未達成	本事業により、優良農地内に存在する耕作放棄地の再生を図ることができたが、新たな発生もあった。今後は、農地利用最適化推進委員を活用し、地域内での担い手の掘り起し、貸し借りのマッチング等により、発生の防止にも努める。
47	糸島市就農支援事業	農業振興課	新たな農業の担い手のニーズに応じた支援施策である。農業用機械や資材の購入修繕等にかかる経費の1/3（上限30万円）を補助する。	3	5,876,000	助成を受けた者のうち離農した者の数（人）	0	0	0	100	達成	当初見込んでいた補助対象者が少なく要綱を変更。今後は、農家アンケートなどを行い、より必要な制度に見直していく。
48	糸島市新規就農定着支援事業	農業振興課	農地や農業用機械、資材の賃借料、雇用した場合の人件費の一部を助成し、後継者や新規就農者が早期に定着できるよう支援する。	3	1,935,000	助成を受けた者のうち離農した者の数（人）	0	0	0	100	達成	新規就農者で離農した者はなく、経営の早期安定に役立っている。今後は、農家アンケートなどを行い、より必要な制度に見直していく。
49	糸島市農村地域活性化事業	農業振興課	農業経営体の所得の向上のほか、不作付地を活用した農村景観の向上、雇用創出による地域の活性化を図る。	3	19,557,000	不作付地の解消数（件） 雇用者増経営体数（件）	0 0	5 5	5 6	100 120	達成	不作付地の解消、新たな雇用がなされ、その他農業所得の向上もある。十分に効果があった。今後も継続していく。
50	水田農業担い手機械導入支援事業	農業振興課	売れる米・麦・大豆づくりと併せ、経営面積の拡大に取り組みむ担い手を育成するとともに、地域農業の担い手としてその経営の安定を図る。	3	59,670,000	農業産出額の増加数（件）	0	12	16	133	達成	地域の担い手であるがんばる農業者の経営安定につながった。
51	糸島市産直施設活性化事業	農業振興課	糸島産農産物の発信基地である直売所の活性化を図るため、イベント開催費用や広告、PR促進費用の一部を補助する事業。	3	1,299,000	対前年比売り上げ向上店舗数	0	5	5	100	達成	直売所は、本市の農業・農産物の情報発信拠点であるため、今後も支援を行いたい。
52	糸島農産物ブランド化推進活動支援事業	農業振興課	消費者から糸島産農産物を常に「認知」してもらうため、糸島産農産物のPR及び物産展等の販売催事への出品促進を図る。市外でのブランド化推進を目指す。	3	2,073,998	集客数	0	1,000	2,266	227	達成	イベント等については、その後の販売額の上昇等が、本来の成果となるため、今後はクラスター協議会と連携しながら取組みを強化していく。
53	県単独林道事業（第2雷山浮嶽線）	農林水産課	林道第2雷山浮嶽線は、森林施業に利用され、また、観光道路としても利用されているが、永年の降雨による法面浸食により法面崩壊と水路破損が発生しており、道路部分にまで影響し通行に支障が生じるため、改良工事を行う。	1	5,253,600	林道における事故発生件数（件）	0	0	0	100	達成	本事業により森林整備や木材搬出のネットワーク道路としての安全性が向上した。また、山側の観光施設のアクセス道路としても利用されており、その安全性も向上できた。
54	魚礁設置事業	農林水産課	糸島漁業協同組合員の水産物の漁獲増大と併せて、魚介類の繁殖保護を図るために漁場整備を行う。	5	120,612,014	糸島漁協の陸揚金額（百万円）	1,955	2,239	2,467	180	達成	本事業をはじめ、複数の事業効果が重なり陸揚金額は上昇している。沿岸域に魚礁を設置することで、外洋を回遊する魚を誘導することができた。その結果、漁港から近い場所での操業が可能となり、経費削減や労働環境の改善にもつなげることができた。今後も、より効果が上がるような事業内容を検討し、取組みを継続する必要がある。
55	水産業振興補助金事業	農林水産課	沿岸漁業の漁獲量は、年々減少していたが、近年では横ばいの状況であり、今後も資源管理とつくり育てる漁業の振興を図る。事業を実施することにより、漁業者の高齢化対策や後継者の育成を図る。	7	85,045,307	エビ・アワビ・ウニの陸揚金額（千円）	41,168	58,481	25,462	-91	未達成	年によって、天候などによる出漁日数や海洋環境の変化により漁獲量に変化があり、対象魚種の陸揚金額は減少している。定着生物で販売価格の高い種苗を放流し、所得率の高い水産資源の確保により、漁家所得の向上と後継者育成とともに市民の豊かな食の維持につながる事業である。漁獲量の向上に効果が期待できるため、今後も、取組みを継続する必要がある。
56	糸島市農商工連携事業補助金	商工観光課	市内の商工業者が、市内の農林漁業者と連携し、新商品等の開発、生産又は需要の開拓を行う事業に対して、その経費の一部を助成し、地域経済の活性化を図るもの。	3	6,817,160	補助対象者の新商品の開発等による売上向上（％）	0	5	-7	-140	未達成	様々な要因により事業者の総売上は減少したものの、開発された商品は順調に売り上げている。引き続き、商品の販路支援に注力する。
57	利子補給助成事業（商工会重点事業）	商工観光課	市内商工業者の経営改善を支援することで、地域経済の活性化を図る。	4	4,012,965	申請件数（件/累計）	58	208	146	59	未達成	経営改善資金の融資には、商工会において事業者の経営改善計画の策定が条件となっている。事業者の経営の安定につながる事業であり、多くの事業者に活用されるよう商工会と連携して事業推進に取り組んでいく。
58	“なんでも糸島”プロジェクト事業～がんばる中小企業者応援補助	商工観光課	経営革新意欲（やる気）のある商工業者に補助することで、経営支援、経営安定を図る。また、補助対象事業者の相手商工業者を市内商工業者に誘導することで、補助額以上の経済効果を狙い、市内商工業の活性化を図る。	7	41,434,800	経営革新計画承認事業者数（件/年間）	4	20	10	38	未達成	承認事業者数は現状値と比較し増加しており、また補助制度活用者も多く、経営革新による経営力強化も期待できるため、今後も事業を継続する。
59	DMO創設基盤づくり事業	商工観光課	糸島市版DMOの創設を将来的に見据えた中で、その基盤づくりのため、観光客動向調査の実施、観光協会の事務所移転支援、観光事業所のおもてなし力強化、観光情報の発信強化、観光客受け入れ施設整備等に取り組む。	2	62,111,172	観光入込客数（千人）	5,332	5,961	6,137	128	達成	糸島市DMO設立に向けた基盤づくりとして、観光客のマーケティング、観光協会の事務所移転、観光情報の発信、公衆トイレの整備等を実施。平成27年中の観光入込客は613.7万人となり、事業開始値と比べ80.5万人増となった。今後、平成30年度の糸島市DMO発足を目指し、関係団体の合意形成、事業計画の策定に取り組む。

番号	事業名	担当課	事業内容	期間 (年)	総事業費 (円)	成果指標名 (単位)	事業開始値 (A)	最終目標値 (B)	最終実績値 (C)	達成率 (%) (C)-(A)/(B)-(A)	評価	評価に対する理由など (未達成の理由、事業の効果、今後の課題など)
60	いとしまブランド推進事業（広告掲載等事業）	秘書広報課	全国への糸島市の認知度の向上、福岡都市圏への糸島市の新たな過ごし方等の提案のため、雑誌・テレビ等の取材を誘導し、糸島ブランドの推進を図る。	4	4,202,713	【雑誌】全国誌での大型特集無料掲載（千円） 【テレビ】糸島の風土を特集する無料番組（本）	00	20,0003	50,4007	252233	達成	認知度向上に伴い、糸島（地域・人・産品等）に関心を持つユーザーが増えたと考えられる。それがメディアへのトピックス提供に繋がり、優位な広報が可能となる環境が生まれている。
61	観光大使事業	商工観光課	糸島観光大使6人及びいとしま国際観光大使約20人による国内外への効果的な情報発信を行い、観光入込客の増加を図る。	3	4,360,584	観光入込客数（千人）	5,037	5,961	6,137	119	達成	平成28年度は、糸島観光大使（6人と1団体）により257回、いとしま国際観光大使（28人）により208回の情報発信を行い、国内外の観光客に向けた情報発信の強化に努めた。今後も、観光大使及び国際観光大使制度を継続し、効果的な観光PRを推進する。
62	九州大学学生チャレンジショップ支援事業	地域振興課	九州大学の学生及び卒業生の起業を支援することにより、商店街等の空き店舗の活用、地域の活性化、九州大学との交流を促進することを目的とする。	3	1,000,000	空き店舗、空き家の活用（店舗）	0	3	1	33	未達成	平成26年度は1件の募集があり、ショップ（英会話教室）がオープンしたが、平成27、28年度は応募がなかったため、予算の支出がなかった。なお、募集に当たっては、九州大学へのPR含め1次募集、2次募集を行ったが応募が無かった。そのため、ニーズが低いと判断し、平成28年度いっばいで事業を廃止した。
63	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業	農業振興課	協議会の中心経営体が規模拡大を進めることで、収益の向上と糸島地域の養豚基盤の維持・強化を図る。	1	2,970,000	肉豚出荷頭数の増加（頭）	3,960	5,000	4,000	4	未達成	平成28年度末に完成したばかりである。平成29年度末には最終目標値を上回る見込み。
64	担い手確保・経営強化支援事業	農業振興課	地域の担い手に対し、売上高の拡大や生産コストの縮減等による主体的な経営発展を支援する。	1	8,797,000	売上げ10%拡大、又はコスト10%縮減の何れかの達成数（件）	0	1	1	100	達成	大型農業用機械に導入により、作業効率が向上した結果、生産コストの縮減がなされた。
65	漁港施設機能強化事業	農林水産課	加布里漁港は、例年盆潮時（大潮）に岸壁を越波し、漁業者及び一般市民に被害（床下浸水等）を及ぼしている。よって、岸壁の嵩上げ等により、高潮の被害を軽減する。 岐志漁港は、台風時及び季節風により船舶の係留及びカキ選別等の漁労作業に支障を来している。よって、防風柵の設置により、港内風波を軽減する。	4	220,145,820	【加布里支所】漁港区域内の冠水面積の減（㎡） 【本所】漁船の耐用年数の増（年）	24,0007	09	4809	98100	未達成	加布里漁港は、若干の冠水は見受けられるが、冠水面積は大きく減少し、被害を軽減できている。また、岐志漁港は、港内風波が軽減され、漁船の岸壁への衝突、漁船同士の衝突等による漁船が損傷する被害はない。今後、漁港施設の機能診断を実施し、診断結果に基づく機能保全計画を策定し、老朽化の進行を事前に予測し、効果的・効率的な維持管理による施設の長寿命化や予算の平準化を図る必要がある。
計					5,224,395,575					達成	43	
										未達成	21	
										その他	1	